

第77期末 (2021年11月15日)

基準価額 7,242円

純資産総額 867百万円

第76期～第77期
(2021年5月18日～2021年11月15日)

騰落率 $\Delta 0.4\%$

分配金合計 60円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ／パトナム・ ユーロインカムオープン

追加型投信／海外／債券

運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2021年5月18日～2021年11月15日

第76期 (決算日 2021年8月16日)

第77期 (決算日 2021年11月15日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン」は、このたび第77期の決算を行いました。

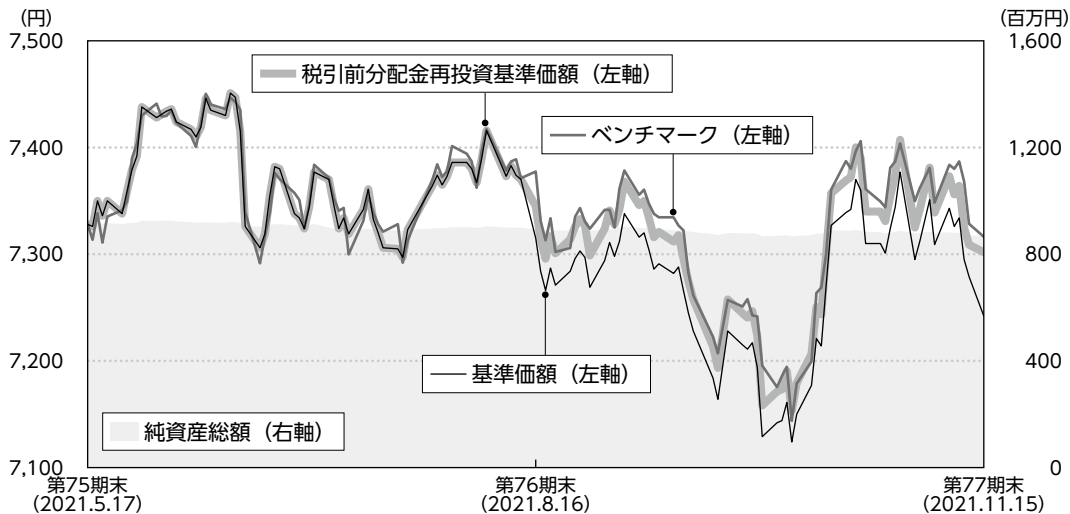
当ファンドは、「ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2021年5月18日～2021年11月15日

基準価額等の推移



第76期首	7,328円	既払分配金	60円
第77期末	7,242円	騰落率 (分配金再投資ベース)	△0.4%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) ベンチマークはブルームバーグ汎欧州総合インデックス (円換算ベース) で、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・当作成期初から6月中旬にかけて、ユーロ圏の市場予想を上回る良好な経済指標などを受けてユーロ高円安基調で推移したこと、また、欧州中央銀行 (ECB) が資金調達環境の悪化懸念等を背景に資産購入の特別枠 (PEPP) の購入ペース維持を決定したことなどを受け、欧州金利が低下 (債券価格は上昇) したこと
- ・9月下旬から10月下旬にかけて、欧州域内の景気回復などを背景にECBによる金融政策の正常化観測が高まりユーロ高円安となったこと

<下落要因>

- ・6月中旬から9月下旬にかけて、ECBがPEPPの購入ペース維持を表明したことなどをを受けてユーロ安円高基調で推移したこと
- ・8月中旬から10月中旬にかけて、ECBがPEPPの資産買入れペース減速を決定したことなどをを受け欧州金利が上昇したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第76期～第77期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	46円	0.630%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,321円です。
(投信会社)	(26)	(0.356)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(18)	(0.247)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	2	0.032	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.013)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(1)	(0.013)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	48	0.662	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

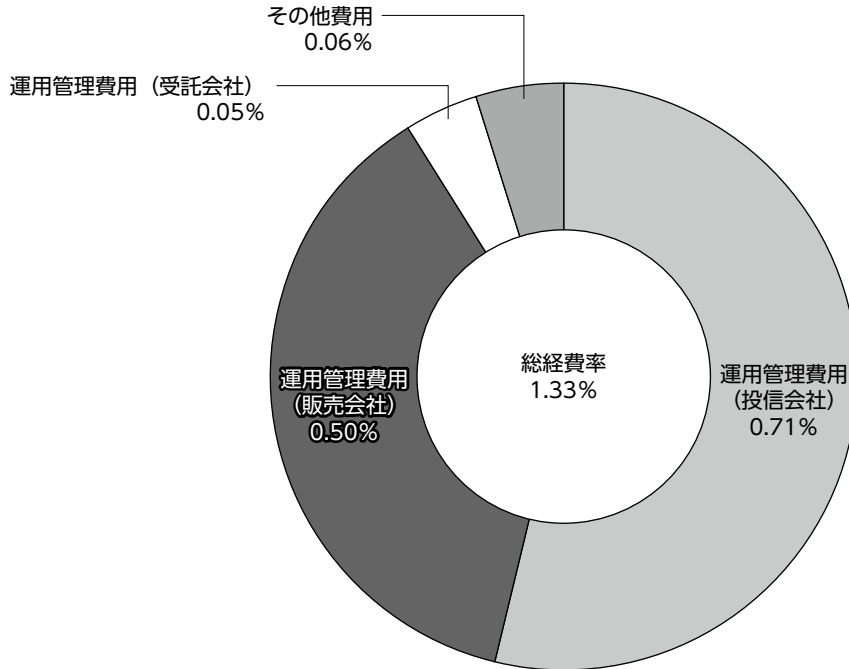
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

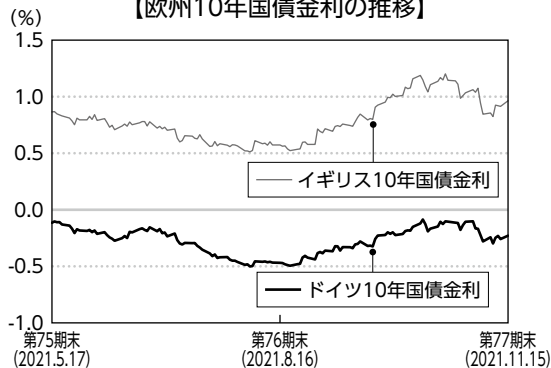
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■ 欧州債券市況

【欧州10年国債金利の推移】



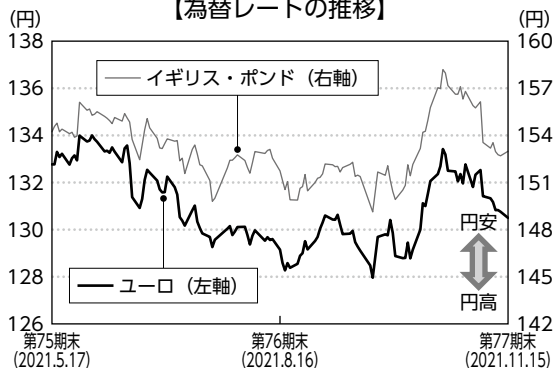
(注) 10年国債金利はブルームバーグのデータを使用しています。

当作成期のドイツ10年国債金利は低下しました。当作成期初から6月中旬にかけては、ECBが資金調達環境の悪化懸念等を背景にPEPPの購入ペース維持を決定したことなどを受け、金利は低下しました。その後、金利は一時上昇しましたが、7月初旬から8月初旬にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大などを受け低下基調で推移しました。8月中旬から10月中旬にかけては、ECBがPEPPの資産買い入れペース減速を決定したことなどを受けて金利は上昇しましたが、当作成期末にかけては低下基調で推移しました。

当作成期のイギリス10年国債金利は上昇しました。当作成期初から8月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染急増などにより金利は低下基調で推移しました。8月下旬から10月中旬にかけては、イングランド銀行(BOE:中央銀行)が年内にも利上げに踏み切る可能性を示唆したことなどを受けて金利は上昇しましたが、当作成期末にかけては低下基調で推移しました。

■ 欧州為替市況

【為替レートの推移】



(注) 為替レートは対顧客電信売相場仲値のデータを使用しています。

当作成期のユーロ/円相場はユーロ安円高となりました。当作成期初から6月中旬にかけては、ユーロ圏の市場予想を上回る良好な経済指標などを受けてユーロ高円安基調で推移しました。その後、9月下旬にかけてはECBがPEPPの購入ペース維持を表明したことや、中国の不動産大手の破綻懸念などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、ユーロ安円高が進行しました。9月下旬から10月下旬にかけては欧州域内の景気回復などを背景にECBによる金融政策の正常化観測が高まりユーロ高円安となりましたが、当作成期末にかけてはユーロ安円高基調で推移しました。

当作成期のイギリス・ポンド/円相場はイギリス・ポンド安円高となりました。当作成期初から9月下旬にかけては新型コロナウイルスの感染急増などによりイギリス・ポンド安円高基調で推移しました。9月下旬から10月中旬にかけてはBOEが年内にも利上げに踏み切る可能性を示唆したことなどを受け、イギリス・ポンド高円安となりましたが、当作成期末にかけてはイギリス・ポンド安円高基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に分散投資することで、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努め、中長期的な信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

当マザーファンドのポートフォリオの内容については、運用委託先であるザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーのデータに基づき作成しています（一部データを除きます）。

当作成期末時点での保有債券は、組入比率の高い順に国債（56.6%）、投資適格社債（38.4%）、ハイイールド社債（1.4%）、エマージング債券（0.7%）としています。投資適格社債の組み入れを対ベンチマーク比で多めの配分とした一方、政府・国際機関債等を少なめの配分としました。前作成期末と比較すると国債やハイイールド社債の配分を引き上げ、投資適格社債の配分を引き下げました。

当作成期を通じて、デュレーションは対ベンチマーク比で短めに調整し、平均格付は前作成期末より引き続き「A格」としています。

（注1）比率は外貨建資産に対する評価額比です。

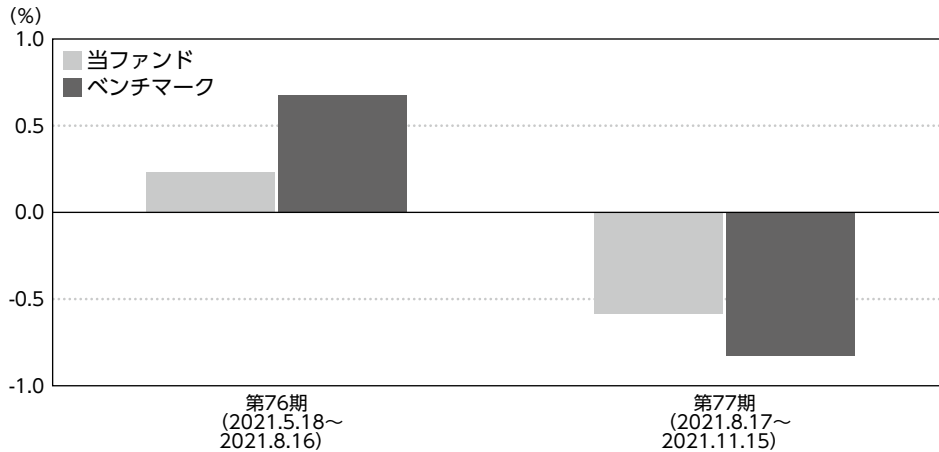
（注2）デュレーションとは、債券投資におけるリスク度合いを表す主要な指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ（リスクの大きさ）を表します。デュレーションが長いほど、金利変動に対する債券価格の反応は大きくなります。以下同じです。

（注3）原則として格付はムーディーズ社、S & P社、フィッチ社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

*ベンチマークはブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は-0.4%となり、ベンチマーク騰落率(-0.2%)を下回りました。

これはマザーファンドにおいてユーロを多めに保有していたことなどがマイナスに寄与したことや、当ファンドにおける信託報酬等の費用の控除の影響によるものです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第76期	第77期
	2021年5月18日～2021年8月16日	2021年8月17日～2021年11月15日
当期分配金（税引前）	30円	30円
対基準価額比率	0.41%	0.41%
当期の収益	13円	9円
当期の収益以外	16円	20円
翌期繰越分配対象額	161円	141円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

欧州経済については、ユーロ圏の2021年7－9月期の実質域内総生産（GDP）成長率（速報値）は2四半期連続で増加しています。しかしながら、新型コロナウイルスの感染は拡大基調で推移しており、一部の国では行動制限の再導入が検討されているため、状況については引き続き注意が必要です。金融政策については、ECBは10月の理事会において現状の金融政策を維持しましたが、引き続き動向を注視していきます。

今後の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションはベンチマーク対比でやや短めに調整していますが、市場動向に応じて調整します。国・地域別配分はベンチマーク対比で現在はスイス、スウェーデン等を多め、ドイツ、フランス等を少なめとしています。機動的に調整を行います。債券種別配分はベンチマーク対比で投資適格社債の組み入れを多め、政府・国際機関債等の組み入れを少なめとする方針です。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第77期末 2021年11月15日
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

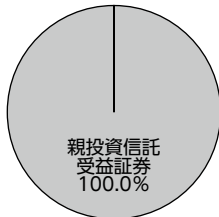
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

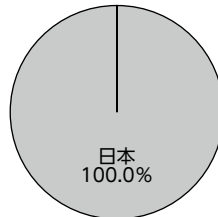
項目	第76期末 2021年8月16日	第77期末 2021年11月15日
純資産総額	892,474,238円	867,453,995円
受益権総口数	1,220,125,858口	1,197,776,826口
1万口当たり基準価額	7,315円	7,242円

(注) 当作成期間（第76期～第77期）中における追加設定元本額は61,152,188円、同解約元本額は108,716,368円です。

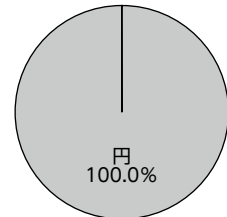
資産別配分



国別配分



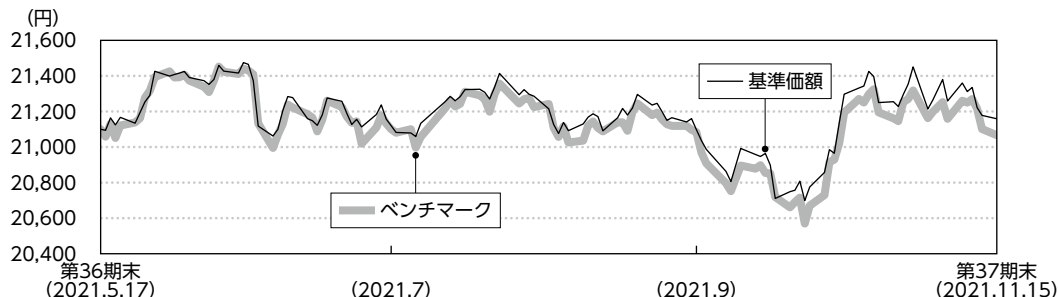
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2021年11月15日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 上位銘柄

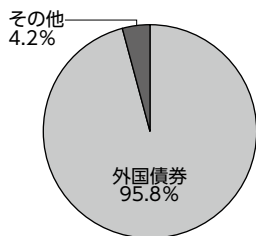
銘柄名	通貨	比率
UK TREASURY 3.25% 2044/1/22	イギリス・ポンド	5.4%
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND 2.5% 2044/7/4	ユーロ	5.1
CREDIT SUISSE GROUP AG 0.65% 2029/9/10	ユーロ	3.6
BUONI POLIENNALI DEL TES 6.5% 2027/11/1	ユーロ	3.5
UK TREASURY 4.5% 2034/9/7	イギリス・ポンド	3.3
JPMORGAN CHASE & CO 2.875% 2028/5/24	ユーロ	3.3
SKANDINAVISKA ENSKILDA 1.375% 2028/10/31	ユーロ	2.9
CITIGROUP INC 1.5% 2028/10/26	ユーロ	2.7
FRANCE (GOVT OF) 0.5% 2029/5/25	ユーロ	2.6
ING GROEP NV 1.625% 2029/9/26	ユーロ	2.6
組入銘柄数		71

■ 1万口当たりの費用明細

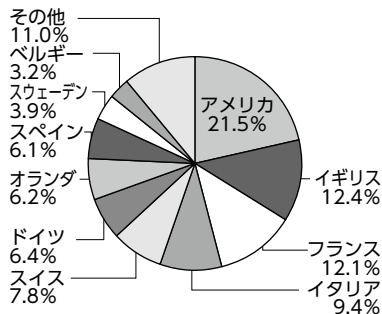
2021.5.18～2021.11.15

項目	金額
その他費用 (保管費用)	6円 (3)
(その他)	(3)
合計	6

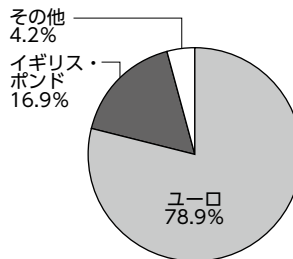
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2021年11月15日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	ベンチマーク	期中 騰落率	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金				
	円	円	%	円		%	%	百万円
68期(2019年8月15日)	6,955	50	0.1	15,730	21,373	0.4	96.7	975
69期(2019年11月15日)	6,962	50	0.8	15,787	21,575	0.9	96.7	958
70期(2020年2月17日)	6,977	50	0.9	15,852	21,909	1.6	96.5	944
71期(2020年5月15日)	6,563	50	△ 5.2	15,488	20,806	△ 5.0	96.3	895
72期(2020年8月17日)	7,206	30	10.3	16,161	22,985	10.5	96.4	968
73期(2020年11月16日)	7,113	30	△ 0.9	16,098	22,846	△ 0.6	96.4	939
74期(2021年2月15日)	7,248	30	2.3	16,263	23,485	2.8	96.5	918
75期(2021年5月17日)	7,328	30	1.5	16,373	23,969	2.1	96.1	912
76期(2021年8月16日)	7,315	30	0.2	16,390	24,131	0.7	96.1	892
77期(2021年11月15日)	7,242	30	△ 0.6	16,347	23,931	△ 0.8	95.8	867

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	債券 組入比率
第76期	(期首)	円	%		%	%
	2021年5月17日	7,328	—	23,969	—	96.1
	5月末	7,428	1.4	24,339	1.5	94.9
	6月末	7,324	△0.1	23,956	△0.1	94.4
	7月末	7,386	0.8	24,209	1.0	95.7
第77期	(期末)					
	2021年8月16日	7,345	0.2	24,131	0.7	96.1
	(期首)					
	2021年8月16日	7,315	—	24,131	—	96.1
	8月末	7,311	△0.1	24,014	△0.5	95.9
9月末	7,194	△1.7	23,687	△1.8	96.2	
10月末	7,377	0.8	24,217	0.4	95.1	
(期末)						
2021年11月15日	7,272	△0.6	23,931	△0.8	95.8	

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2021年5月18日～2021年11月15日

	第76期～第77期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千口 21,122	千円 44,749	千口 43,661	千円 92,606

(注) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2021年5月18日～2021年11月15日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2021年11月15日現在

種類	第75期末	第77期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千口 432,545	千口 410,006	千円 867,533

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド全体の口数は496,998千口です。

投資信託財産の構成

2021年11月15日現在

項目	第77期末	
	評価額	比率
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千円 867,533	% 99.2
コール・ローン等、その他	6,962	0.8
投資信託財産総額	874,496	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお11月15日における邦貨換算レートは、1米ドル114.00円、1イギリス・ポンド152.99円、1スイス・フラン123.83円、1デンマーク・クローネ17.55円、1ノルウェー・クローネ13.13円、1スウェーデン・クローナ13.02円、1ポーランド・ズロチ28.112円、1ユーロ130.50円です。

(注2) ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,054,001千円)の投資信託財産総額(1,057,036千円)に対する比率は99.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2021年8月16日) (2021年11月15日)現在	
	第76期末	第77期末
(A) 資産		
産	899,043,080円	874,496,174円
コール・ローン等	2,732,437	2,662,777
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド(評価額)	892,564,735	867,533,369
未収入金	3,745,908	4,300,028
(B) 負債	6,568,842	7,042,179
未払収益分配金	3,660,377	3,593,330
未払解約金	23,433	637,983
未払信託報酬	2,860,200	2,786,678
その他未払費用	24,832	24,188
(C) 純資産総額(A - B)	892,474,238	867,453,995
元本	1,220,125,858	1,197,776,826
次期繰越損益金	△ 327,651,620	△ 330,322,831
(D) 受益権総口数	1,220,125,858口	1,197,776,826口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,315円	7,242円

(注1) 当作成期首元本額 1,245,341,006円
 当作成期中追加設定元本額 61,152,188円
 当作成期中一部解約元本額 108,716,368円

(注2) 元本の欠損
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は330,322,831円です。

損益の状況

(第76期 2021年5月18日～2021年8月16日)
 (第77期 2021年8月17日～2021年11月15日)

項目	第76期	第77期
(A) 配当等収益	△ 160円	△ 191円
受取利息	6	3
支払利息	△ 166	△ 194
(B) 有価証券売買損益	4,812,768	△ 2,151,679
売買益	5,061,831	256,852
売買損	△ 249,063	△ 2,408,531
(C) 信託報酬等	△ 2,885,032	△ 2,810,866
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,927,576	△ 4,962,736
(E) 前期繰越損益金	△ 64,412,754	△ 61,089,166
(繰越欠損金)	(△ 64,412,754)	(△ 61,089,166)
(F) 追加信託差損益金*	△ 261,506,065	△ 260,677,599
(配当等相当額)	(21,708,097)	(19,369,708)
(売買損益相当額)	(△ 283,214,162)	(△ 280,047,307)
(G) 合計(D + E + F)	△ 323,991,243	△ 326,729,501
(H) 収益分配金	△ 3,660,377	△ 3,593,330
次期繰越損益金(G + H)	△ 327,651,620	△ 330,322,831
追加信託差損益金	△ 263,494,826	△ 263,094,041
(配当等相当額)	(19,731,122)	(16,973,552)
(売買損益相当額)	(△ 283,225,948)	(△ 280,067,593)
繰越欠損金	△ 64,156,794	△ 67,228,790

(注1) **(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) **(C)信託報酬等**は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) **(E)前期繰越損益金**とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) **(F)追加信託差損益金***とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 当作成期の信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用は1,451,262円です。

分配金の計算過程

項目	第76期	第77期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,671,616円	1,176,888円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	21,719,883円	19,389,994円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円	0円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	23,391,499円	20,566,882円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	191.71円	171.71円
(g) 分配金	3,660,377円	3,593,330円
(h) 分配金(1万口当たり)	30円	30円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

お知らせ

■約款変更

ファンドがベンチマークとしているインデックスの名称の変更に伴い、関連条項に所要の変更を行いました。
(2021年8月24日)

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	<p>①ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジ（為替リスクの回避）を行いません。運用の指図に関する権限の一部をザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーに委託します。</p> <p>②ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p>	
主要運用対象	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド受益証券
	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等
運用方法	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎決算時に、原則として経費控除後の利子等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p>	

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン マザーファンド

運用報告書

第 37 期

(計算期間：2021年5月18日～2021年11月15日)

運用方針	<p>①主にユーロ建ての欧州の公社債に分散投資を行い、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標とした運用を行います。</p> <p>外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用 対象	<p>ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等</p>
	<p>②ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③運用にあたってはザ・パトナム・アドバイザリー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます）を委託します。</p>		運用方法



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

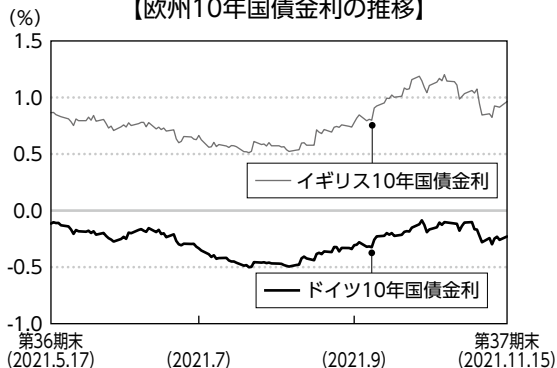
運用経過

2021年5月18日～2021年11月15日

投資環境

欧州債券市況

【欧州10年国債金利の推移】



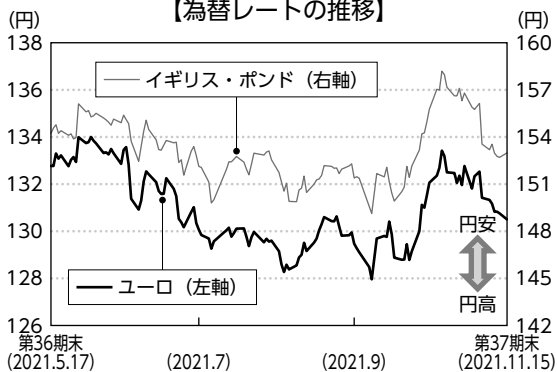
(注) 10年国債金利はブルームバークのデータを使用しています。

当期のドイツ10年国債金利は低下しました。期初から6月中旬にかけては、ECBが資金調達環境の悪化懸念等を背景にPEPPの購入ペース維持を決定したことなどを受け、金利は低下しました。その後、金利は一時上昇しましたが、7月初旬から8月初旬にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大などを受け低下基調で推移しました。8月中旬から10月中旬にかけては、ECBがPEPPの資産買い入れペース減速を決定したことなどを受けて金利は上昇しましたが、当期末にかけては低下基調で推移しました。

当期のイギリス10年国債金利は上昇しました。期初から8月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染急増などにより金利は低下基調で推移しました。8月下旬から10月中旬にかけては、イングランド銀行(BOE：中央銀行)が年内にも利上げに踏み切る可能性を示唆したことなどを受けて金利は上昇しましたが、当期末にかけては低下基調で推移しました。

欧州為替市況

【為替レートの推移】

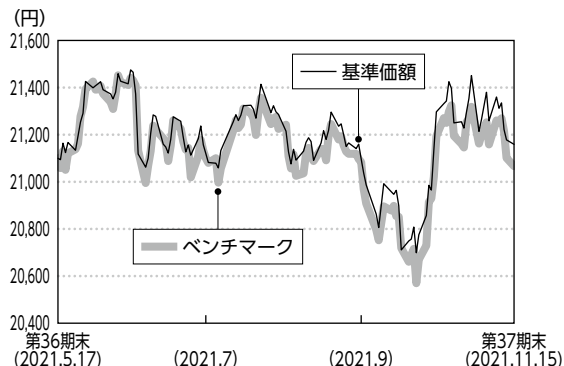


(注) 為替レートは対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

当期のユーロ／円相場はユーロ安円高となりました。期初から6月中旬にかけては、ユーロ圏の市場予想を上回る良好な経済指標などを受けてユーロ高円安基調で推移しました。その後、9月下旬にかけてはECBがPEPPの購入ペース維持を表明したことや、中国の不動産大手の破綻懸念などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、ユーロ安円高が進行しました。9月下旬から10月下旬にかけては欧州域内の景気回復などを背景にECBによる金融政策の正常化観測が高まりユーロ高円安となりましたが、当期末にかけてはユーロ安円高基調で推移しました。

当期のイギリス・ポンド／円相場はイギリス・ポンド安円高となりました。期初から9月下旬にかけては新型コロナウイルスの感染急増などによりイギリス・ポンド安円高基調で推移しました。9月下旬から10月中旬にかけてはBOEが年内にも利上げに踏み切る可能性を示唆したことなどを受け、イギリス・ポンド高円安となりましたが、当期末にかけてはイギリス・ポンド安円高基調で推移しました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 期初から6月中旬にかけて、ユーロ圏の市場予想を上回る良好な経済指標などを受けてユーロ高円安基調で推移したこと、また、欧州中央銀行（ECB）が資金調達環境の悪化懸念等を背景に資産購入の特別枠（PEPP）の購入ペース維持を決定したことなどをを受け、欧州金利が低下（債券価格は上昇）したこと
- ・ 9月下旬から10月下旬にかけて、欧州域内の景気回復などを背景にECBによる金融政策の正常化観測が高まりユーロ高円安となったこと

<下落要因>

- ・ 6月中旬から9月下旬にかけて、ECBがPEPPの購入ペース維持を表明したことなどをを受けてユーロ安円高基調で推移したこと
- ・ 8月中旬から10月中旬にかけて、ECBがPEPPの資産買い入れペース減速を決定したことなどをを受け欧州金利が上昇したこと

ポートフォリオ

主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に分散投資することで、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努め、中長期的な信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

当マザーファンドのポートフォリオの内容については、運用委託先であるザ・パトナム・アドバイザーズ・カンパニー・エルエルシーのデータに基づき作成しています（一部データを除きます）。

当期末時点での保有債券は、組入比率の高い順に国債（56.6%）、投資適格社債（38.4%）、ハイイールド社債（1.4%）、エマージング債券（0.7%）としています。投資適格社債の組み入れを対ベンチマーク比で多めの配分とした一方、政府・国際機関債等を少なめの配分としました。前期末と比較すると国債やハイイールド社債の配分を引き上げ、投資適格社債の配分を引き下げました。

期を通じて、デュレーションは対ベンチマーク比で短めに調整し、平均格付は前期末より引き続き「A格」としてしています。

(注1) 比率は外貨建資産に対する評価額比です。

(注2) デュレーションとは、債券投資におけるリスク度合いを表す主要な指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ（リスクの大きさ）を表します。デュレーションが長いほど、金利変動に対する債券価格の反応は大きくなります。以下同じです。

(注3) 原則として格付はムーディーズ社、S & P社、フィッチ社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+0.3%となり、ベンチマーク騰落率（-0.2%）を上回りました。

これはユーロを多めに保有していたことなどがマイナスに寄与したものの、金利リスクを少なめにしていたことがプラスに寄与したものです。

今後の運用方針

欧州経済については、ユーロ圏の2021年7－9月期の実質域内総生産（GDP）成長率（速報値）は2四半期連続で増加しています。しかしながら、新型コロナウイルスの感染は拡大基調で推移しており、一部の国では行動制限の再導入が検討されているため、状況については引き続き注意が必要です。金融政策については、ECBは10月の理事会において現状の金融政策を維持しましたが、引き続き動向を注視していきます。

今後の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションはベンチマーク対比でやや短めに調整していますが、市場動向に応じて調整します。国・地域別配分はベンチマーク対比で現在はスイス、スウェーデン等を多め、ドイツ、フランス等を少なめとしています。機動的に調整を行います。債券種別配分はベンチマーク対比で投資適格社債の組み入れを多め、政府・国際機関債等の組み入れを少なめとする方針です。

お知らせ

約款変更

ファンドがベンチマークとしているインデックスの名称の変更に伴い、関連条項に所要の変更を行いました。
(2021年8月24日)

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	ベンチマーク	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		騰落率		
	円	%		%	%	百万円
33期(2019年11月15日)	19,059	1.5	18,044	1.4	96.7	1,350
34期(2020年5月15日)	18,348	△ 3.7	17,401	△3.6	96.3	1,239
35期(2020年11月16日)	20,183	10.0	19,107	9.8	96.4	1,293
36期(2021年5月17日)	21,100	4.5	20,046	4.9	96.1	1,242
37期(2021年11月15日)	21,159	0.3	20,015	△0.2	95.8	1,051

(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	債券 組入比率
		%		%	
(期首) 2021年5月17日	21,100	—	20,046	—	96.1
5月末	21,399	1.4	20,356	1.5	94.9
6月末	21,122	0.1	20,035	△0.1	94.4
7月末	21,323	1.1	20,247	1.0	95.7
8月末	21,217	0.6	20,084	0.2	95.9
9月末	20,898	△1.0	19,810	△1.2	96.2
10月末	21,451	1.7	20,254	1.0	95.1
(期末) 2021年11月15日	21,159	0.3	20,015	△0.2	95.8

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2021年5月18日～2021年11月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	6円	0.026%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.013)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(3)	(0.013)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	6	0.026	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（21,192円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2021年5月18日～2021年11月15日

公社債

			買付額	売付額	
外国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
			—	56	
	スイス	国債証券	千スイス・フラン	千スイス・フラン	
			—	13	
	デンマーク	国債証券	—	千デンマーク・クローネ	
	スウェーデン	国債証券	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	
			—	167	
	ユーロ	オランダ	国債証券	千ユーロ	千ユーロ
				—	31
			社債券	—	—
				—	(150)
		ベルギー	国債証券	—	26
		ルクセンブルグ	社債券	—	100
		フランス	国債証券	—	105
ドイツ		国債証券	—	210	
スペイン		国債証券	—	67	
イタリア		国債証券	90	218	
オーストリア	国債証券	—	33		
その他	社債券	—	420		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。また、その他には国際機関等を含みます。以下同じです。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2021年5月18日～2021年11月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
BUONI POLIENNALI DEL TES	11,904	KINDER MORGAN INC/DELAWA	39,980
—	—	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	25,724
		JPMORGAN CHASE & CO	15,465
		GLENCORE FINANCE EUROPE	13,234
		BUONI POLIENNALI DEL TES	12,901
		BUONI POLIENNALI DEL TES	11,650
		FRANCE (GOVT OF)	9,110
		UK TREASURY	8,643
		FRANCE (GOVT OF)	4,714
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4,190

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2021年11月15日現在

外国（外貨建）公社債

区分	当期末								
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
イギリス	千イギリス・ポンド 899	千イギリス・ポンド 1,150	千円 176,061	% 16.7	% -	% 12.2	% 2.3	% 2.2	
スイス	千スイス・フラン 110	千スイス・フラン 141	17,546	1.7	-	1.7	-	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 310	千デンマーク・クローネ 401	7,042	0.7	-	0.3	0.4	-	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 270	千ノルウェー・クローネ 272	3,576	0.3	-	0.3	-	-	
スウェーデン	千スウェーデン・クローナ 750	千スウェーデン・クローナ 803	10,462	1.0	-	0.1	0.9	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 290	千ポーランド・ズロチ 268	7,544	0.7	-	-	0.7	-	
ユーロ圏	千ユーロ	千ユーロ							
	アイルランド	50	56	7,415	0.7	-	0.7	-	-
	オランダ	475	502	65,541	6.2	1.4	4.8	1.2	0.3
	ベルギー	170	219	28,586	2.7	-	1.3	1.5	-
	フランス	820	974	127,158	12.1	-	11.4	0.6	-
	ドイツ	350	513	67,037	6.4	-	6.4	-	-
	ポルトガル	80	91	11,914	1.1	-	1.1	-	-
	スペイン	380	494	64,562	6.1	-	5.1	1.0	-
	イタリア	600	753	98,333	9.4	-	7.3	2.1	-
	フィンランド	40	45	5,891	0.6	-	0.6	-	-
	オーストリア	100	113	14,822	1.4	-	1.4	-	-
その他	2,125	2,254	294,187	28.0	-	17.8	7.7	2.5	
合計	-	-	1,007,685	95.8	1.4	72.4	18.4	5.0	

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

(外国公社債の内訳)

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千円	邦貨換算金額	
イギリス			%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円
国債証券	UK TREASURY	4.5000	2034/09/07	160	226	34,666
	UK TREASURY	4.0000	2060/01/22	40	78	11,979
	UK TREASURY	2.7500	2024/09/07	150	159	24,375
	UK TREASURY	3.5000	2068/07/22	10	19	3,017
	UK TREASURY	3.2500	2044/01/22	260	368	56,343
社債券	AMERICAN INTL GROUP	5.0000	2023/04/26	50	52	8,092
	ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/	2.8500	2037/05/25	29	31	4,828
	APPLE INC	3.0500	2029/07/31	100	113	17,357
	FIDELITY NATIONAL INFORM	1.7000	2022/06/30	100	100	15,399
小計			—	—	—	176,061
スイス				千スイス・フラン	千スイス・フラン	
国債証券	SWITZERLAND	4.0000	2028/04/08	90	115	14,269
	SWITZERLAND	1.5000	2042/04/30	20	26	3,276
小計			—	—	—	17,546
デンマーク				千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	
国債証券	KINGDOM OF DENMARK	1.7500	2025/11/15	220	239	4,206
	KINGDOM OF DENMARK	4.5000	2039/11/15	90	161	2,835
小計			—	—	—	7,042
ノルウェー				千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.7500	2027/02/17	270	272	3,576
小計			—	—	—	3,576
スウェーデン				千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ	
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	1.0000	2026/11/12	710	743	9,684
	SWEDISH GOVERNMENT	3.5000	2039/03/30	40	59	778
小計			—	—	—	10,462
ポーランド				千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	
国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	0.7500	2025/04/25	290	268	7,544
小計			—	—	—	7,544
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ	
アイルランド						
国債証券	IRISH TREASURY	0.2000	2027/05/15	30	30	4,016
	IRISH TREASURY	2.0000	2045/02/18	20	26	3,399
小計			—	—	—	7,415
オランダ						
国債証券	NETHERLANDS GOVERNMENT	0.5000	2026/07/15	90	94	12,329
	NETHERLANDS GOVERNMENT	3.7500	2042/01/15	40	69	9,093
社債券	BMW FINANCE NV	0.3750	2023/07/10	20	20	2,643
	ING GROEP NV	1.6250	2029/09/26	200	206	26,932

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千ユーロ	千円	
ユーロ	%		千ユーロ	千ユーロ	千円	
オランダ						
社債券	SUEDZUCKER INT FINANCE	2.5570	-	125	111	14,543
小計		-	-	-	-	65,541
ベルギー						
国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.0000	2026/06/22	110	117	15,344
	BELGIUM KINGDOM	4.2500	2041/03/28	60	101	13,241
小計		-	-	-	-	28,586
フランス						
国債証券	FRANCE (GOVT OF)	0.5000	2025/05/25	50	51	6,773
	FRANCE (GOVT OF)	2.7500	2027/10/25	120	142	18,586
	FRANCE (GOVT OF)	0.5000	2029/05/25	200	209	27,389
	FRANCE (GOVT OF)	0.0000	2030/11/25	130	130	16,979
	FRANCE (GOVT OF)	4.5000	2041/04/25	50	87	11,428
	FRANCE (GOVT OF)	3.2500	2045/05/25	10	15	2,073
	FRANCE (GOVT OF)	4.0000	2055/04/25	60	117	15,302
社債券	CREDIT AGRICOLE SA	2.6250	2027/03/17	100	109	14,352
	TOTAL CAPITAL INTL SA	1.4910	2030/09/04	100	109	14,273
小計		-	-	-	-	127,158
ドイツ						
国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.0000	2029/08/15	70	72	9,430
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5000	2044/07/04	260	414	54,123
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1.2500	2048/08/15	20	26	3,483
小計		-	-	-	-	67,037
ポルトガル						
国債証券	OBRIGACOES DO TESOURO	1.9500	2029/06/15	80	91	11,914
小計		-	-	-	-	11,914
スペイン						
国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.6500	2025/07/30	70	83	10,843
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.5000	2027/04/30	110	119	15,631
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.1500	2028/10/31	100	135	17,658
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.2500	2030/10/31	10	10	1,412
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.2000	2037/01/31	20	29	3,911
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.1500	2044/10/31	50	92	12,058
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.9000	2046/10/31	10	13	1,815
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.0000	2050/10/31	10	9	1,230
小計		-	-	-	-	64,562
イタリア						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	0.0000	2024/01/15	90	90	11,820
	BUONI POLIENNALI DEL TES	2.5000	2024/12/01	70	75	9,870

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千ユーロ	千円	
ユーロ	%		千ユーロ	千ユーロ	千円	
イタリア						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	6.5000	2027/11/01	210	285	37,300
	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.6500	2032/03/01	100	106	13,927
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.0000	2037/02/01	30	41	5,360
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.7500	2044/09/01	90	143	18,774
	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.7000	2051/09/01	10	9	1,280
小計		—	—	—	—	98,333
フィンランド						
国債証券	FINNISH GOVERNMENT	1.1250	2034/04/15	40	45	5,891
小計		—	—	—	—	5,891
オーストリア						
国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	0.5000	2027/04/20	60	63	8,224
	REPUBLIC OF AUSTRIA	1.5000	2047/02/20	40	50	6,598
小計		—	—	—	—	14,822
その他						
特殊債券	EQUINOR ASA	1.2500	2027/02/17	100	106	13,844
社債券	AMERICAN TOWER CORP	1.9500	2026/05/22	100	107	13,964
	AT&T INC	3.5000	2025/12/17	120	136	17,811
	BECTON DICKINSON AND CO	1.9000	2026/12/15	100	107	14,077
	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1.0000	2025/05/15	100	104	13,585
	CHUBB INA HOLDINGS INC	1.5500	2028/03/15	100	107	13,977
	CITIGROUP INC	1.5000	2028/10/26	200	213	27,876
	CREDIT SUISSE GROUP AG	0.6500	2029/09/10	300	293	38,358
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	2.1250	2024/09/30	150	159	20,781
	JPMORGAN CHASE & CO	2.8750	2028/05/24	225	262	34,199
	PROLOGIS LP	3.0000	2026/06/02	100	113	14,779
	SKANDINAVISKA ENSKILDA	1.3750	2028/10/31	230	236	30,799
	UBS AG LONDON	0.6250	2023/01/23	200	202	26,394
	VERIZON COMMUNICATIONS	1.2500	2030/04/08	100	105	13,736
小計		—	—	—	—	294,187
ユーロ小計		—	—	—	—	785,451
合計		—	—	—	—	1,007,685

(注) 償還年月日が「-」となっている銘柄は、永久債です。

投資信託財産の構成

2021年11月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,007,685	95.3
コール・ローン等、その他	49,350	4.7
投資信託財産総額	1,057,036	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお11月15日における邦貨換算レートは、1米ドル114.00円、1イギリス・ポンド152.99円、1スイス・フラン123.83円、1デンマーク・クローネ17.55円、1ノルウェー・クローネ13.13円、1スウェーデン・クローナ13.02円、1ポーランド・ズロチ28.112円、1ユーロ130.50円です。

(注2) 外貨建純資産 (1,054,001千円) の投資信託財産総額 (1,057,036千円) に対する比率は99.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年11月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,124,491,467円
コール・ローン等	42,656,302
公社債(評価額)	1,007,685,907
未収入金	67,798,805
未収利息	6,344,747
前払費用	5,706
(B) 負債	72,876,117
未払金	67,826,890
未払解約金	5,049,226
その他未払費用	1
(C) 純資産総額(A-B)	1,051,615,350
元本	496,998,049
次期繰越損益金	554,617,301
(D) 受益権総口数	496,998,049口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,159円

(注1) 期首元本額 589,104,121円

期中追加設定元本額 21,933,588円

期中一部解約元本額 114,039,660円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン 410,006,791円

ニッセイ／パトナム・毎月分配ユーロインカムオープン 86,991,258円

損益の状況

当期 (2021年5月18日～2021年11月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	10,144,641円
受取利息	10,146,907
支払利息	△ 2,266
(B) 有価証券売買損益	△ 6,012,359
売買益	18,149,338
売買損	△ 24,161,697
(C) 先物取引等損益	632,228
取引益	632,228
(D) 信託報酬等	△ 290,842
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	4,473,668
(F) 前期繰越損益金	653,876,471
(G) 追加信託差損益金	24,532,770
(H) 解約差損益金	△ 128,265,608
(I) 合計(E+F+G+H)	554,617,301
次期繰越損益金(I)	554,617,301

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (G)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (H)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）

ブルームバーグ汎欧州総合インデックスは、ブルームバーグが公表しているインデックスであり、汎欧州通貨建て投資適格債券市場のパフォーマンスを表します。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。